

自治体名（教育委員会名）	奈良県教育委員会
--------------	----------

I 研修プログラム構成要素一覧

作成した研修プログラムにおける、主な対象別（一般教員、ICT エバンジェリスト）に、研修の目的や評価項目について以下のとおり整理した。

【研修プログラム活用場面分類】

- 場面① 研修センター（県立教育研究所）等の研修
- 場面② 実証校等における校内研修
- 場面③ 教員免許状更新講習
- 場面④ 大学における講義・演習・公開講座
- 場面⑤ ICT エバンジェリスト（県教育委員会・大学）が開催する研修
- 場面⑥ ICT 関連企業等と県教育委員会がタイアップして開催する研修

	一般教員	ICT エバンジェリスト (ICT 活用教育推進リーダー)	【研修プログラム活用場面分類】
A アプリケーションを活用する ○ アプリ・ツールを学校教育で活用するための研修の開催	目的に応じて、適切にソフトウェアや ICT 機器を選択し、積極的に活用できる	(左記項目に加え)適切なソフトウェアや ICT 機器の紹介、効果的な利用方法を紹介できる	場面① 場面② 場面⑤ 場面⑥
B クラウドを活用する ○クラウドグループウェアやネットワークを活用するための研修の開催	情報通信ネットワークの特性を理解し、積極的に安全に利用できる	(左記項目に加え)目的に応じて活用する方法を紹介し、実践する	場面② 場面③ 場面⑤ 場面⑥
C Web サイト・Web ツールを活用する ○ CMS を活用するための研修の開催	コミュニケーションの手段として ICT を活用できる	(左記項目に加え)円滑に活用する方法を紹介し、実践する	場面② 場面⑤ 場面⑥
D 児童生徒と教員が共に学ぶ ○ 児童生徒を対象とした各種ワークショップの開催	学習場面に応じた ICT の効果的な使い方を指導できる	(左記項目に加え)活用事例を紹介し、アイデアを提供できる	場面② 場面⑤ 場面⑥
E 統合型校務システムを教育活動で運用・活用する ○ 統合型校務システムの活用及び普及に関する研修の開催	ICT を活用して成績処理し、生徒指導や授業改善に生かすことができる	(左記項目に加え)校内外の教職員に助言できる	場面② 場面⑤ 場面⑥
F インターネット (SNS) の活用、情報モラルの指導等 ○ SNS の活用や情報モラルに関する研修の開催	児童生徒の情報安全教育について具体例を示しながら、わかりやすく指導できる	学校全体で取り組めるよう研修や環境整備を行うことができる	場面① 場面② 場面③ 場面⑤ 場面⑥

◆【サンプル公開】：奈良県 ICT 活用研修共通サンプル.pdf は全研修共通のプレゼンテーション素材です。

II 各研修等のプログラム

研修計画例

場面：⑤大学において、県教育委員会と大学が共催し、ICT エバンジェリストが企画・運営する研修
 対象：県内の小・中・高・特別支援学校の管理職及び一般教員

	内容	進行・講師等
スタートアップ (自己チェックアンケート実施)	20分 本研修の目的の確認及び共有 アイスブレイク	ICT 活用教育推進エバンジェリスト
ICT 活用の意義と事例紹介 ◆【サンプル公開】：奈良県 ICT 活用研修共通サンプル.pdf	60分 ICT を活用する意義 授業をデザインするとは 事例紹介 ・教育活動におけるアプリ活用 ・校務での活用 ・教材作成での活用 ・授業での活用	ICT 活用教育推進エバンジェリスト
休憩及び交流	10分	
講義・実習	60分 デザインの考え方 一流のデザインとは 学校教育におけるデザインとは	企業から派遣された講師
ワークショップ アクティブ・ラーニングの考え方	20分 教員がすべきこと 学習指導要領における位置付け 評価について	県教育委員会事務局
クロージング (自己チェックアンケート実施)	20分 学校における ICT 活用とは 本研修の目的の確認及び共有 変容調査	大学教授 ICT 活用教育推進エバンジェリスト